



軌跡
駿東郡長泉町・知徳高等学校
高橋 美蘭



沼津市・石井絵画教室
天人の舞う富士
田代 雪乃



駿東郡長泉町・知徳高等学校
春の思い出
西原 叶夢



静岡県立富士特別支援学校 富士宮分校
Let's
未来へ進む
石川 桃絵



東京都板橋区
カラフルにじろ
ファンタジーふじさん
田中 宏美



静岡県立富士特別支援学校 富士宮分校
涼しげな夜
高木 式朗



富士市
星山放水路と
河津桜
大倉 正次



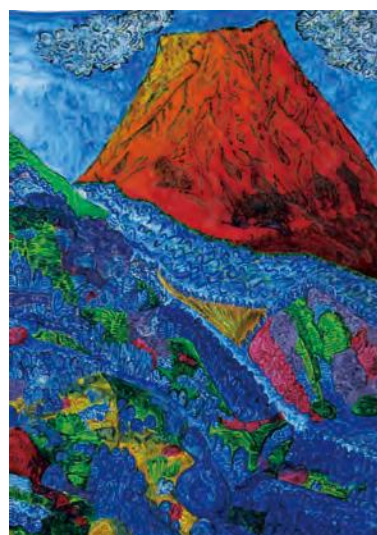
兵庫県立兵庫工業高等学校
 碧天の朝
高橋 結和



静岡県立富士特別支援学校 富士宮分校
 カラフルな山
前田 純玲



福島県郡山市
 美しい自然
渡辺 文樹



富士宮市・21世紀アーティストスタジオ
 豊かな恵み
小林 夏子



静岡県立藤枝東高等学校
 富士山プリン
廣澤 美瑚



静岡県立富士高等学校
 青く生きる
伊東みちる



東京都小金井市
 富士山テラスの木蔭
瀧川 正章

Preschool

International
Award



Hong Kong • Art Point Creative

Soaking in hot springs
under Mount Fuji

YUEN ALWYN KEI WANG



Hong Kong • RAINBOW CREATIVE ARTS

賞心悅目遊富士山

LAI YIK FEI



Hong Kong • Big House Art Workshop

LAU YUET



Hong Kong • Amaze Art Studio

Mountain Fuji **TIN YU CHEUNG**



Hong Kong • VKIDS CREATIVE

Fishing under
Mt. Fuji

ADELAIDE CHEUNG



Hong Kong • Big House Art Workshop

YEUNG HOI TING



Hong Kong • SCHOOL OF CREATIVITY

LIVELY MOUNT FUJI, SPLASHING
POWER TO EVERYONE **ANGELO CHAN**



Hong Kong • Art Point Creative

Mount Fuji
in Spring **CHUNG CHUNG CHING LARES**



Hong Kong • GRACE ART AND MUSIC

A beautiful sunset
in Fuji **CHEUNG TIN YAN**



Hong Kong • Amaze Art Studio

Mountain Fuji **CHIU SUM TUNG CARLIE**



Hong Kong • Amaze Art Studio

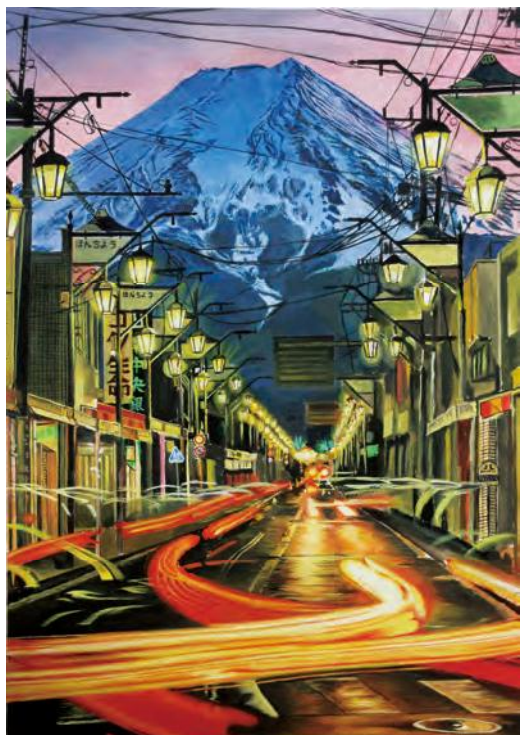
Mountain Fuji **Lau Pui Kwan Jolie**



Hong Kong • VKIDS CREATIVE

Pathway to
Serenity **LAW YUEN LAM**

High school students
and adults
**International
Award**



Hong Kong • SCHOOL OF CREATIVITY

CITY LIGHTS WITH
MOUNTAIN FUJI

CHAN YING SHAN



Hong Kong • SCHOOL OF CREATIVITY

FUJI IN FROST:
WHISPERING WINTER

CHEUNG YUEN TING



Hong Kong • SCHOOL OF CREATIVITY

FUJI AND FIREWORKS **CHEN KAM SAN**

「手紙」部門

近藤 遼太楼

いつも、あおくておおきくてかっこいいね。ぼくは、なつのふじさんがいちばんかっこいいから、いちばんすきだよ。はちがつのあついひに、くものぼうしをかぶっていたね。あついから、おともだちのくもが、ふじさんのあたまを、ねっちゅうしようからまもっていたね。おとうとといっしょにえんぶんちゃあじをじめんにおいておいたけど、なめてくれたかな。あとでみたらとけていたけど、ふくろは、あいていなかったからわからないよ。





最優秀賞

小学生高学年の部

富士宮市立富士根南小学校

稲葉 香歩

富士山、あのね。

最近、ばあばとうまく話せないんだ。

小さいころは、毎日、ばあばのせなかに乗って、富士山の歌を二人で歌っていたのに。

わたしがばあばのせなかに乗れなくなったところから、だんだんうまく話せなくなったんだ。

ばあばがわたしに注意すると、イライラしちゃうんだ。

本当は、ばあばのこと大好きなのにね。

ばあばのせなかも富士山みたいに大きかったら、今もばあばのせなかに乗って仲良くできていたのかな。

もうすぐ、わたしの方がばあばより大きくなるよ。

富士山みたいに大きくなって、今度は、わたしがばあばをせなかに乗せてあげよう。

それで、もう一度二人で富士山の歌を歌うから聞いていてね。

岡本 愛生

昨年、母が病氣治療の為、二ヶ月近く入院した。入院して三週間程たったある日、突然「今、八合目！」と連絡が来た。「何が？」と返信するとすぐ返事が来た。病室から見える富士を見ているうち、治療の進み具合を富士登山に例えることにしたそうだ。富士山が好きな母ならではの良いアイデアだと思った。父から辛い治療と聞き心配したが、登山を頑張る母の姿が重なり大丈夫と信じられた。以前、一緒に富士山に登った時、母は滑って転んだ。でも大きな笑い声を山に響かせ、立ち上がって歩き出したことを思い出した。面会制限があり、入院中、母には一度も会えなかった。その分、母も見ている富士山を見て、頑張れと応援した。そしてついに登頂成功！退院の日、「ヤッホー」と言わんばかりの明るくて大きな母の「ただいま」の声。

今年の夏、家族で富士山に登った。母の体力を考え、宝永山で日の出を拝んだ。富士山母の闘病と一緒に支えてくれてありがとう。

樋浦 憲次

新潟の片田舎の中学の修学旅行は東京、江の島、箱根の三泊。

箱根芦の湖で観光バスガイドさんが

「ここから富士山が見えるのですが、今日はいにく雲でみえません。」と。
幻の富士山であった。一九六一年秋のこと。

五年後、富士山清掃登山に参加。

山好き約五十人が八月中旬六合目に集結。四日間で頂上迄ゴミ掃除だ。

気温は低いのに汗だらけ。必死に缶やボトルを拾い集めた。

目的が同じ同志、すぐ親しくなれた。

深夜彼らと満天の星々をただ驚き、飽きずに見つめた。

すると何と東の空の目の高さにオリオン座が見えるではないか！

非常に驚いた。

星に詳しい仲間が運良くいて、解説してくれた。

「ここは標高が高いので、夏なのに冬の星座が深夜に限って見える」と。

日本広しといえども、夏に、冬の代表的な星座オリオンを自分の肉眼で見た人は、何人いるだろうか。
一生忘れられない感動は、日本一の富士山の高さをもたらしてくれたものだった。

優秀賞

小学生低学年の部

富士市立富士川第一小学校

福井 柚菜

ふじさん、わたしはピアノをがんばっているよ。年中さんからならっているから、いろいろなきよくがひけるよ。ふじさんは日本で一番高い山だから、一番大きな耳で聞いてくれているかな。もしかしたら、じょうずにひけなくてないちやったり、おこっちゃったりしてるのも聞こえちゃってるかな。いっぱいしてくやしいときのピアノは、耳をふさいでね。これからもたくさんれんしゅうして、きれいな音をとどけるから見まもっていてね。

小学生低学年の部

富士宮市立大富士小学校

小岩 蒼大

ぼくのおばあちゃんは富士山が大好きでした。おばあちゃんの家からは富士山がよく見えて、いっしょにさんぽをすると、今日はいちだんときれいだね、今日は大きく見えるね、雪かぶったね、いろいろな顔の富士山の話をよくしていました。

ぼくが一年生の夏、そのおばあちゃんが急に入院することになって、そのまま会えずに死んでしまいました。おばあちゃんが大好きだったぼくは、とつぜん会えなくなつてとても悲しかったです。だけど、外に出て富士山を見たら、いつもの明るくてやさしいおばあちゃんがそこにいる気がしました。

「そう君は富士山の近くで生まれ育って、すごいパワーをもらっているんだよ。そう君はこれから何でもできるし、何にでもなれる！」そう言ってくれたのを思い出しました。それからぼくは、富士山を見ると元気がわきます。

ばあば、ぼくも富士山が大好きになったよ。



小学生低学年の部

富士宮市立上井出小学校

佐野 心咲



富士山は、このロゴマークを見たことがありますか。これは、がんセンターというびょういんのロゴマークです。晴れている日は、このロゴマークのはたもあがっているんだって。おじいさんががんセンターに入っている時、お見まいに行ったお母さんがこのロゴマークを見つけて、わたしに教えてくれました。びょういんのルールで、子どものわたしはお見まいに行けなかったから、おじいさんが心ばいだったけど、びょういんのロゴマークがわたしの名前の「心」と富士山が合体していることをしって、ぜったいにおじいさんのびょう気はなおると思いました。だって、わたしと富士山なんておじいさんにとってはさい強だと思ったから。

おじいさんは、ぶじにたいいんして、びょう気になる前と同じくらい元気になりました。富士山、わたしと富士山が合体したら、やっぱりさい強だったね。

小学生高学年の部

富士宮市立富士根南小学校

井手 彩絢

昔は噴火を繰り返し、「荒ぶる神」と呼ばれていた富士山。そんなに収まりきらない怒りがあつたのでしょうか。現在は穏やかに人々を見守っていますが、時が経つにつれて、気持ちが変化したのでしょいか。どうしたら、そんなに穏やかでいられるのですか。教えてほしいです。

私は気持ちの切り替えが苦手で、いつもイライラしたり、もやもやしたりしてしまいます。ずっと考え込んで、体調が悪くなってしまうことも多いです。私は、そんな自分があまり好きではありません。

富士山にも悩みはありましたか。悩んだ時、どうやって乗り越えてきましたか。富士山みたいにおおらかで穏やかな気持ちでいるには、どうしたらいいのでしょうか。

富士山の穏やかで優しいところ、おおらかなところ、自分らしく胸を張っているところは、私のあこがれです。いつか私も、富士山のような心を持てる人になりたいです。

小学生高学年の部

富士市立丘小学校

後藤 咲耶

私の父は、仕事で東京に住んで、今年で三年目になります。最近では富士市に帰ってきていても仕事をしていたり寝ていたりすることが多いです。そこで私は、がんばっている父に何かしてあげたいなと思います、できることを考えました。父は、帰って来ると、富士山を見て「いやされる。」と言っていました。ずっと富士山のふもとで生まれ育った父は、富士山に支えられてきたそうです。そこで私は、自分のタブレットで撮影した富士山の写真を、コメントと共に毎日父に送ることにしました。すると、ある日父から、「毎日がんばれるのは富士山と咲耶のおかげだな。」と、メッセージが来ました。なんだか心が温かくなりました。実は、お年頃なので、父と会話するのが少なくなってきたのですが、これをきっかけに、会話が少し増えました。富士山ってパワーを与えてくれたりいやしてくれたりすごいです。明日はどんな富士山が見れるかな。父に送るのが楽しみです。

小学生高学年の部

富士宮市立大宮小学校

藤田 司

ぼくは、石が大好きだ。夢は、自分がほったり集めたりした石のはくぶつ館をつくることだ。石はキレイで、見ていてあきない。

その中でも、富士山のような岩石が好きだ。赤やこげ茶、うす黒、はい色、黒がまざった色で、ごつごつしていてももしろい形をしている。ぼくの小学校のグラウンドに「大宮の森」という場所がある。そこは、よう岩石がごろごろ落ちていてわくわくする。一度、家に持って帰ったら、お母さんにきよかなく持って帰ったら、だめだと言われてもどした。

きよ年、富士山のとっぺんまで登りよう岩石をたくさん見た。数え切れないほどあった。足元にごろごろあって何度もころびそうになった。小さいよう岩石から、くつついてもものすごく大きなよう岩石もあった。一万年以上前のふん火で流れてかたまっただと山小屋の人に聞いた。今はぼくの手に入らないよう岩石。大人になったら、きよかをもらって自分のたてた石の博物館にかざりたい。



優秀賞

中学生の部

富士宮市立芝川中学校

吉田 安里

私は五月の半ばに修学旅行で京都を訪れた。いつも方角を富士山で確認していた私は目標物のない京都の町に少しの違和感と寂しさを感じた。でも京都には静岡にはない魅力もたくさんあり、厳かな寺院や青紅葉の風景を味わった。またたく間に三日目のタクシー研修が始まり、私は外国人の多さに驚いた。英語が大好きな私はすぐに近くにいる外国人の男性二人に話しかけてみた。オランダから来たと笑顔で教えてくれた一人の男性が私に「あなたは日本のどこから来たのですか。」と聞かれた。静岡だといくら英語で答えても伝わらないことに私はがっかりした。そこで私は「富士山の近くに住んでいるのです。」と答えてみた。男性二人は顔を輝かせ私に「富士山になら二度登ったことがあるよ。」と教えてくれた。その時私は英語が伝わった事をうれしく思うとともに、私の町の「富士山」はこんなに遠い国にまで顔を出しているのかととても誇らしく感じた。

中学生の部

富士宮市立富士宮第一中学校

長嶋 奈都

小学四年生の春、私は父と富士登山へ出かけた。いつも家の窓から見えている富士山に登れると思うと、とても楽しみだった。でも実際に登ってみると、酸素もうすく、つらく、くるしかった。五合目から登って、六合目まで進むはずだったのに、登りはじめで疲れてしまった。

もう、帰りたい。そう思った時だった。父が富士山へ向かうと中で買った袋入りのおかしをくれた。そして、そのおかしを見ておどろいた。ぷくーとぷくらんでいたのだ。「おもしろいよね。いつもはふくらんだりしないのに。これも富士山に登らないと感ぜられないことだよ。」お父さんが言った「これも」には、疲れた私の体のことや、いつもは青色に見える富士山がほんのり赤色だと気づいたことなど、いろんな意味が入っていたのだと、後々気がついた。そして、中学一年生になった。私はこれからいろいろなことに挑戦して、いろいろな気づきを得ることだろう。

中学生の部

静岡県富士見中学校

佐野 旬太郎

僕の父は、富士山の湧水を利用して小豆を煮てスイーツを作り、観光に来た日本人はもちろん海外の方達を相手に商売をしている。富士山の恵みの一つである湧水は全国にも知れ渡り今では知らない人はいない。水道水と違い、何年もかけて、ろ過され、磨かれた水は、自然の養分もたっぷりの天然の宝の水になる。何十年もかけて雪溶け水が湧くというのを聞いたとき驚いた。どこをどんなふうの旅して富士宮まで来たのかと思うと水に聞いてみたくなる。この水で調理したものは、ひと味違うとよく聞く。富士山の魔法でおいしくなるのだ。おかげで、僕の父は毎日忙しい。僕の大好きな炭酸水にも、富士山の湧水が利用されている。ラベルには書いていないがテレビで富士宮の「湧水」を使う、と聞いた。自分の家で炭酸ガスを入れればいいのと思いつながらつい買ってしまう。

今日も富士山の恵みに感謝して、父は「あんこ作り」に朝早くから汗を流している。

高校生・成人の部

静岡県立富岳館高等学校

篠原 心花

私がまだ小学校一年生の頃、富士山に手紙を書きました。今とは異なり、徒歩で登下校をした当時は、真夏の鬱陶しい暑さの帰り道、富士山をずっと眺めていました。大きな山という印象しかなかったその頃、どんな手紙を書いたのか私は覚えていません。しかし、慣れた通学路は突如として変化しました。私は転校したのです。まだ入学して二年だというのに、初めての大きな寂しさと怒りを両親にぶつけたのでした。どれだけ泣いても、怒っても転校の事実是不変わらない。残り少ない通学路からの富士山を私はどんな気持ちで見えていただろう。幸い私の転校先は、同じ富士山に見える環境で、それほど遠く離れた場所ではありませんでした。三年生から新たな学校、環境。正直辛いことが多かった。そんな当時の辛さを打ち消してくれた存在こそが、私の変わった環境の中で、唯一変わらなかつた大きな山、富士山でした。高校生となった今でも、変わらないあなたを眺めています。

高校生・成人の部

茨城県 つくば市

市川 まるみ

富士山を描いた作品が、我が家には二点ある。どちらか我が子との思い出の作品だ。かつて、茨城に住む私は、夫の故郷を初訪問すべく、新富士駅を降りた。ロータリーから見える圧巻の富士山に、思わずカメラを構えていた。一瞬で虜となった。富士山の周りをドライブ。各所名所を観て回った。時間や天候、見る場所ごとに姿を変える富士山。その姿はずっと脳裏に残っていた。

やがて、私は第一子を産んだ。我が子の将来を思う。そこにあの日の富士山を見た。かつて旅路の途中、山中湖で見た富士山と白鳥の景色、それを手形足形アートで。小さな足は富士山と白鳥、小さな手は富士山から覗く太陽。生まれたての今を残した。きつと富士山のように大きく、たくましく、のびのびと。一歳の誕生日には富士山型のファーストアベト。ひとまわり大きな太陽の手形も健在だ。月日が経ち、子が走り回る今日この日も壁の富士山は優しく家族を照らしている。



小学生低学年の部

富士宮市立富士根北小学校

小林 日向

わたしは、まだ一かいもふじさんにのぼったことはありません。いつかおとなになって、ふじさんにあいに行きたいです。ふじさんはさむいときいているので、やまごやであたたかいうどんをたべたいです。ふじさんからのほしぞらを見てねます。ちようじようまでがんばってのぼったら、あさひをみたいです。ちようじようのゆうびんきよくで、かぞくにてがみを読みます。けしきかわるのをみながら、ふじのみやのまちにかえりたいです。

富士宮市立富士根北小学校

植松 李都

ぼくのお姉ちゃんは六年生で、七月十日のふじ山お山びらきに村山せんげんじんじやへ行ったおはなしを聞きました。ふじ山にのぼる人のあんぜんをおいのりしたりうたをうたったりしたみたいです。ふじ山は、きれいだなとかたいふうからまもってくれたのかなとか見ることばかりだったけど、たくさんの人がおいのりしてみんなでもっていることをしたらうれしくなりました。ぼくも行くからまってね。いつもありがとう。

富士宮市立富士根南小学校

上田 向夏

わたしはいま、ちあだんすをまいにちがんばってれんしゅうしているよ。はじめはできなかったわざもできるようになってきたよ。おねえさんたちがすたんつで、たかくとんでいるのがすごかつこよくて、いかわかしも、たかくとんでみたいな。そしたらふじさんにもみてほしいな。ふじさんまではたかくとべないけど、びっくりするぐらいとんでみせるね。



小学生低学年の部

富士宮市立富士根南小学校

近森 陽咲

わたしは、もう二年生になりました。でもまだ一人で学校に行くのはふあんです。あるくとちゅうでふじさんがみえると、

「だいじようぶだよ。」

と、言ってくれてる気がして、すこしゆうきがわいてきます。大きくて、やさしいふじさんがいるから、わたしもがんばろうと思えます。いつもみまもってくれてありがとうございます。わたしもふじさんみたいにつよくて、やさしい人になりたいです。

富士宮市立富士根南小学校

内藤 広真

ぼくは、夏休みに雨がふらなくて、田んぼの水がなかったり、水道の水が出なかったりしてこまっている人がいるとニュースでしりました。でも、ぼくがすんでいる富士宮市では、そんなことはありません。そのりゆうをおとうさんに聞いてみました。すると、

「富士山からわき水が出ているからだよ。」

と、おしえてくれました。ぼくは、それを聞いてあらためていいたいです。

「富士山いつもたくさん水をあげよう。」

富士市立丘小学校

中村 航

ぼくは毎朝学校に行くとき、家を出たら富士山を見ます。

雲のぼうしをかぶっていたり、くつきりしていたり、さむくなったら雪がつもるのを楽しみにしています。天気が悪くて全然見えない日は、少しさみしいです。

そして富士山のほうにむかって歩いて学校に行きます。今日の漢字いやだな体育きついなとか、昨日、お友だちとけんかしたからきまわずいなか色々考えたりするけど、富士山が見えたら、

「でっかいなー。かっこいいなー。」
と、思って元気が出て学校に行く力がわきます。

大昔の人達もこうやって富士山から元気や力をもらっていたのかな。ずっとこうやってみんなを守ってくれたのかな。ぼくも富士山を見て大きくなったらそんな人になりたいなと思っています。

小学生低学年の部

富士宮市立貴船小学校

遠藤 芽依

わたしが富士山をテレビいがいであんな近くで見たのははじめてでした。富士宮だからこそ、こんなに見えるのだな。と思いました。わたしはもともと東京にすんでいましたが、おじいちゃんおばあちゃん家のところでは東京でしたが、晴れていれば富士山の上の部ぶんは見えていました。でも、ここではほぼ毎日見えるから富士宮に来てよかったな。と思いました。わたしは、富士宮ではじめて富士山を見た時、すごく大きくてきれいでびっくりしました。そして家で水をのんだ時、きのせいかもしれないけど、東京の水よりおいしかったです。そして、ここがすごく水がきれいなことや、自ぜんがたぐさんあるのは富士山のおかげなのかな。と思いました。富士山が夏になると雪がとけるのを知ってびっくりしました。富士山にいつもんです。富士山には友だちがいますか。いたら聞いてみたいけどむりかな。もしいなかったら友だちになろう。（できたら）ずっと富士宮にいてね。

富士宮市立東小学校

三須 衣織

わたしはまえまでさっぽろにすんでいました。ふじのみやにひっこしきて、おおきなやまがありパパにきいたら「あれはふじさんだよ。にほんでいちばんおおきなやまなんだ。」とおしえてくれました。そんなふじのみやがすごいとおもいました。なつやすみにさっぽろからともだちがきて、ちやばたとふじさんがみえるところにきました。みんなきれいとよろこんでくれてうれしくなりました。いつかみんなとふじさんにのぼってみたいな。

富士宮市立東小学校

渡邊 英岳

（日本一のピーマンをそだてるぞ。）
ぼくは、夏やすみにふじ山でピーマンはそだつのかという自ゆうけんきゆうしたよ。やはりさむすぎたのかな、そだたなかったよ。でも、このけんきゆう中に、ふじ山でたくさんけんきゆうしやに出あえたよ。自力はつでんきをつくってうごかしている人は、七十五さいだったよ。ふじ山は、けんきゆうのたねをいっぱいもっていて、けんきゆうしやがあつまる学びの山なのだね。

小学生低学年の部

富士宮市立富士見小学校

松本 涼之介

ぼくは、ふじ山にはふしぎな力があると思います。ぼくがお母さんのおなかの中にいる時、お母さんがまどの外を見たらふじ山は大きな雲にかくれていて見えなかったけど、ぼくが生まれたしゅん間に雲がぱーっとなくなってくれいに見えたと教えてくれました。

妹が生まれた日も大雨でかみなりがなっていてすごく天気がわるかったけど、妹が生まれたら雨がやんでふじ山のよこに大きなじが見えてうれしかったんだって。ふじ山がおいわいしてくれたみたいだとお母さんが言っていました。

だから、ぼくはふじ山にはふしぎな力があってすごいなと思いました。

富士市立岩松小学校

菅谷 治希

かぞくでふじのみやせんげんじんじゃにいったよ。ぼくは、わくたまいけがすきだよ。みずがつめたくてとってもきれいだよ。おかあさんが、

「このいけのみずは、ふじさんにふったあめがながいじかんかけてわきだしたみずだよ。」

とおしえてくれたよ。ふじさんのえねるぎがいつぱいのみずなんだ！とびっくりしたよ。

ふじさんはすごいな。もつとふじさんのことをしりたくなったよ。

富士宮市立白糸小学校

伊藤 天音

ぼくの両親はふじ山が見えるカフェをしている。毎年、初日の出えいぎようがあり、お正月の朝からお客さんをよび、ぼくもいっしょに初日の出がのぼるのをわくわくしながら待つ。そしてふじ山のむこうからオレンジ色にかがやく初日の出が見え、お客さんから、「わあ！」と声上がるしゅん間がぼくは大すきだ。そして毎年いのるんだ。「家族みんなが幸せな一年になりますように」と。ふじ山、今年もお店やぼくたちを見守ってね。



小学生低学年の部

富士宮市立白糸小学校

福地 花菜

私の学校には昔からアマゴという魚がいる。三年生になり、地いきを流れる川へち魚を放流しに行った。その時お世話になった長谷川さんが、「この川はふじ山からのおくり物のわき水です。だからみんなもよごすことなく、川を守っていつてね。」とお話してくださいました。放したアマゴも冷たいわき水の川を気持ちよさそうに泳いでいった。おーい！アマゴたち。これからもふじ山からのきれいな川で泳げるように私たちが守っていくからね！

富士宮市立大富士小学校

山泉 晴太郎

ことしのなつは、かなりあつい。そんななか、せすじをぴんとしているふじさんは、すごい。ぼくだったら、たおれちゃうよ。でも、ふじさんはもんくもいわず、ひとりできずかにたっている。せなかにたくさんひとをのせても、びくともしない。そんなふじさんをぼくはおうちのげんかんから、まいにちおうえんしている。

富士宮市立富丘小学校

稲葉 健太

ふじ山今日もあついね。今日のさい高気温は三十五なんだって。そんな時、ぼくはせん間じんじやの川にあそびに行くよ。つめたくてきれいでとっても気持ちよくなるよ。その川の水や、いつものんでいるおいしい水も富士山のゆきどけ水からきたんだよって世界いさんセンターでおしえてもらったよ。富士宮にすんでいるぼくたちはしらない間に富士山からたくさんプレゼントをもらっていたんだね。ありがとうの気持ちをわすれずに毎日をすごしていくよ。

小学生低学年の部

富士宮市立富丘小学校

小池 央将

富士山へ

八月一日に、お父さんと一緒に登りに行ったよ。ほうえい山までしか行けなかったけど、あつかったりさむかったり、きゆうに雨がふったりして、富士山は不思議がいっぱいだった。でも、そこから見た空がきれいで、雨の正体が雲だと知ってびっくりした。富士山って本当に大きいんだね。いつかぜったい、ちょう上登るぞ！また会える日を楽しみにしてるね。

富士宮市立大宮小学校

藤田 桜

ふじ山、あのね。わたしは夏休み、ついにてっぺんまでのぼったよ。きょ年は、と中までだったから、とてもうれしかったよ。くもが足のずつと下にあってもこもこで、のれそうだったよ。ごせんぞさまが、くもにいるみたいであん心したよ。てっぺんの山小やはおくからキラキラして見えて、たからばこのようだったよ。「あとすこし、あとすこし。」とがんばって、ついた時はとびはねるほどうれしかったよ。ふじ山、またのぼるね。

富士宮市立上井出小学校

鈴木 蒼大

ふじさん、あのね。そののばば、ふじさんでひとをたすけるおしごとだよ。ばばは、そらをおんぶ十かいして、たすけるれんしゅうをしているよ。ばばのしごとは、たいへんそうだよ。だって、ふじさんは、たかいもん。ばばは、がんばっていてえらいよ。そらもおおきくなったら、けいさつかんになるよ。どろぼうをつかまえるし、ふじさんでひとをたすけるよ。

小学生低学年の部

愛媛大学教育学部付属小学校

若狭 早

五才の冬、はじめてふじさんを見たよ。ぼくは百十五センチで、ふじさんはぼくをたてに五人ならべたくらいに見えた。でも、本当はもっとせが高いんだね。何を食べたらそんなに大きくなれるだろう。ぼくがすきなのは、ごはんとお魚、おみそしる。ふじさんもすきそうなメニューでしょ。あと、おじいちゃん作るカレーライスも大スキで、何回でもおかわりできるよ。いっぱい食べて、ぐんぐん大きくなりたいな。

今、ぼくは百三十センチ。あれから十五センチもせがのびたよ。こんどはもっと近くで、せいくらべをしたいな。ふじさんはどれくらい大きくなったかな？

埼玉県・鴻巣市立鴻巣中央小学校

西多 晃都

ふじ山へ ふじ山夏休みは何をして過ごしたの？花火を見た？なんてこんなことを聞くと、ぼくの住んでいる埼玉県からふじ山が見えるのは、晴れていて耳が痛いくらい寒い冬の日だけだからだよ。だからいつもふじ山の頭には白い綿ぼうしがあって、とってもにあつてるんだよ。ぼくたちは、ふじ山が見えた日はラッキーデーで大吉ぐらいもり上がるよ。でも、みんなきつと心の中では一年中会いたいと思ってるはず。一年中大吉が一番いいでしょ？ふじ山にずっと聞いてみたいことがあるよ。それは、ふじ山は恐竜を見たことがあるのかどうか。ふじ山はどれくらい前からふじ山なんですか。大きくなって研究者になったらわかるのかな。もう一つは、夜の星をさわったことがあるのか。日本一背が高いから、ぼくはきつとさわったことがあると思う。いつか大きくなったら富士山のとっぺんでたしかめてみたい。想像したら早く大人になりたいな。想像したら早く大人になれたらいいな。



小学生高学年の部

富士宮市立黒田小学校

若林 誠人

僕は関西旅行へ行きました。神戸はタワーやビル、ホテルなどの高い建物がたくさんありました。見上げるほど大きくて富士宮とは全くちがいました。道路は車通りがはげしかったです。片側だけで三車線あり、とても広い道路でした。大津では琵琶湖、彦根では彦根城が見えました。大津や彦根は山が多く、木や田がたくさん見えました。そして、近江富士が見えました。僕は、心の中の富士山と比べてみました。形はにていたけど、色や高さはこちらがいました。ちよつといつもちがう。僕はそう思いました。いつも見ていた富士山がここにはありません。生活の中で富士山があるのが当たり前になっていました。富士山がないとなんだか落ちつきません。僕は、富士山を見ると安心してた事に気づきました。三日間富士宮をはなれて、僕は、富士山を見たいなあと思いました。僕にとつて富士山は、見守ってくれているような感じがして、ほんとに安心できる存在です。いつもありがとうございます！

富士宮市立黒田小学校

村田 悠真

「ザクザク、はあはあ。」
ぼくはずっと登りたかった宝永山にお母さんといっしょに行った。じやりの登り坂をがんばって歩いているのになかなか進まない。ときき登ってきた道をふり返ると下の人達が、どんどん小さくなって最後はアリののように小さく見えた。火口は、植物がなく岩や赤い土があるだけで、きょう竜が出てきそうな場所だ。一時間くらいたつと、息が苦しくなつてつかれがたまつてきた。曲がり角で何度も休みながらやっと頂上の道についた。風がとても強くて、とばされそうでもとてもこわかった。やつとついた頂上で食べたおにぎりはとてもおいしくて、つかれがすこしなくなった。下山する時は、じやりをすべつておりて登りよりもすいすい進むからとても楽しい。六合目の山小屋で、お母さんがラムネと記念バッチを買ってくれた。冷たいラムネを飲んだら元気がもどってきた。いつか富士山の頂上に行つてみたいと思う。

富士宮市立芝富小学校

渡邊 翔斗

こんにちは。空高くそびえて、日本を見まもってくれてありがとうございます。
ぼくは少年野球チームに入っていてキャプテンをしています。キャプテンとして仲間を声をかけたり、チームをまとめたりするのは大へんだけど、富士山がどんな日もゆるがずに立っているようにぼくも強い心でやりとげたいと思っています。先日のし合で、はじめて柵をこえるホームランを打ちました。ボールが上空にむかつてのぼつていくのを見たときまるで富士山のとっぺんをめざしているように感じむねがいつぱいになりました。その一打でし合に勝ち仲間と手を上げてよろこび合ったしゅん間は、きつと一生の宝物です。ぼくのしょう来のゆめは、プロ野球せん手になることです。富士山が日本のしるしであるようにぼくもいつか日本を代表するせん手になりたいです。そのために、これからたくさん練習するので、富士山ぼくのこと見まもってください。

小学生高学年の部

千葉県・鎌ヶ谷市立中部小学校

瀧田 理一

富士山、四年目の富士登山で、ずっと見たかった景色が見れたよ。その話を聞いてほしい。五合目から登り始めて四時間、やっと山小屋に着いた。夜は遠くに小さな花火が見えた。今年も山小屋から花火を見ることができて嬉しい。だけど長くは見ていられない。明日のために早く寝なきや。そして朝二時過ぎに山小屋を出発した。寝ている人もいるから静かに。外はまだ暗い。ヘッドライトを頼りに登るけど、それでも道は暗くて、岩がゴツゴツして、痛くて冷たい風が吹きつけてきて……お父さんとお母さんもいるのに、なぜか心細かった。そして山頂では、東の空がよく見える場所を探した。真夏なのに凍えるほど寒いし、ひどく疲れた。いつの間にか辺りは薄いピンク色になって、まぶしく光る太陽が姿を現した。僕の心はパツと晴れて体の力も抜けた。そう、ずっと見たかった山頂からの御来光だ。僕はこの景色を一生忘れない。ありがとう、富士山。

富士宮市立富士根南小学校

三澤 桃矢

ぼくは、富士山に伝えたい。いつも近くでみんなを見守ってくれて、ありがとう。ゆう気をくれて、ありがとう。富士山の歌にもある、「富士は日本一の山」という歌しが、大すぎだ。ぼくは、よく休日に出かけるが、白山公園で見る富士山が一番好きだ。晴れの日にてん望台で富士山をのぞいて見ると、富士山がとても大きく見えるので、まるで富士山がこしに手を当てる、

「がんばれよ！」

と、応えんしてくれている気分になるからだ。

一年を通して見る富士山は、どのきせつも美しく感じる。冬はみんながつ着をするように、富士山も雪の衣のように身をまとい、夏は暑すぎて、シャツもぬいでお母さんにおこられるぼくと、雪の衣しようにぬいだ、はだかの富士山……。もし富士山と会話が出来たら、ぼくたちは、「富士さん」とよべる仲になれる気がする。

富士宮市立富士根南小学校

櫻井 音夢

私のじいじは、とても字を書くのが上手な人です。私が書き取りの宿題をやっていると「もつと上手に書きなよ」と言われました。私は、「うるさいな」と思いながら書き取りをやっていました。そんなじいじが七月六日に亡くなってしまいました。おそう式で使うじいじの写真を家族で探しているとじいじが使っていたカメラがあったので中身を見てみるといういろいろな写真がありました。その中に富士山の写真もありました。家の庭から見た富士山、山から見た富士山、じいじがこんなに好きだったんだと私は、ビックリしました。じいじのおそう式が終わって学校の面談があった時先生に「最近字をていねいに書くようになりましたね。」と言われたそうです。自分ではそんなこと思っていなかったけど心の中にじいじの言葉がのこっているのかなと思います。じいじはありがとうの気持ちをしつかり持ちなさいという人でした。私は心の底からじいじにありがとうを言いたいです。

小学生高学年の部

富士宮市立富士根南小学校

堤 柊真

「これでまた富士山をたくさんとれる。」去年のクリスマスプレゼントで、ぼくは新しいカメラをもらった。ぼくは前にもカメラを持っていた。そのカメラでたくさん富士山をとっていたのに、すぐにこわれてしまった。ぼくはずっと決めていた事がある。それは新しいカメラで、前よりもずっといい富士山の写真をとることだ。カメラをもらった日から色々な場所で富士山をとった。ぼくのベストショットは茶畑の中に雪のかぶった富士山が「ドン」と立っていて、とてもかっこいい富士山だ。この前熊本のおじいちゃん、おばあちゃんにその写真を見せたら、すごくよろこんで、ほめてくれた。写真だけで人を感動させられる富士山はすごいな、と思った。ぼくはこんなにかっこいい富士山を毎日見れるなんて幸せだなと思った。富士山、毎日色々な姿を見せてくれてありがとう。これからも富士山の写真をいっぱいとりね。

富士宮市立富士根南小学校

堤 悠真

「ドタドタドタ」階段を降りてくる音がした。「今日は富士山が見えていいよ。」昨日熊本からあそびに来ていたいとこが言った。いとこは去年も静岡に来ていたけれど富士山は見れなかったのだ。ぼくたちはすぐに服に着替え、家の近くのお気に入りの場所に行くとこを連れて行った。「この場所は富士山がきれいに見えるんだよ。」とぼくが言った。するといとこは「こんなにきれいな富士山が毎日見えるなんてすごいね。」と目をキラキラさせてくれた。ぼくは毎日あたりまえだと思って見ていた富士山だったが、あらためて富士山のすばらしさを実感した。次の日も、またその次の日も、いとこと一緒に富士山を見た。富士山は毎日堂々とした姿でぼくたちを見守ってくれていた。ぼくも富士山のように堂々としてかっこいい大人になりたいと思った。これからもかっこいい富士山の姿を、たくさん見せてね。

富士宮市立富士根南小学校

佐野 美賢

富士山、こんにちは。初めてお手紙を書きます。私の毎日は、富士山と共にあります。

朝は（富士山、おはようございます。）、家を出る時は（富士山、行きます。）、帰ってきた時は（富士山、無事に帰って来ました。）、と、心の中であいさつをしています。

富士山のすがたは、毎日ちがうから、見れるとうれしいし、見えなくても、そこにいてくれるのだと思うと、安心しています。

私はまだ、富士山に登った事がありません。でも私の、ひいおじいちゃん、そのお父さんは二人とも、富士山の登山客の、重い荷物を、自分の身長より高くつんで、せおって登る、ごう力という仕事をしていたそうです。

その話を聞いてから、私も富士山に登りたいという気持ちが強くなっていききました。まずは強い体と心を、持てるようにがんばります。見守っていてください。

いつもめぐみや力を、いっぱいもらっているの、私も美しい富士山を守りたいです。